精動主催で文藝座談會[[1]](#footnote-1)

ぶ人をむ動主の會は六日朝十時五十分から半ホテルで開、人池、小、中野實の三氏をんで、動から原事長、増田事、山畫長、人會からは光洙、熙、兪午、鄭寅燮、金東煥、驍、寺田暎、本長夫の諸氏參加して主として内學の交流につきなき見のを行つた。

菊池氏は『總督府でも文學方面にもつと力を入れてほしい、内地文壇で出來ることなら何でもご協力する』と述べて半島文壇を激勵、更にその具體的な方法など腹蔵ない話合ひにかつきり一時間、和やかな内鮮文人の交歓が行はれた。

1. 1940年8月7日付『京城日報』中鮮京日版 [↑](#footnote-ref-1)